

## ○ 委員長報告

6月定例会本会議で報告されたスポーツ文教警察委員長報告は、以下のとおりです。

令和元年6月定例会

### スポーツ文教警察委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、いずれも原案のとおり可決決定されました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

まず第1点は、ジュニア世代のアスリート強化支援についてであります。

このことについて一部の委員から、えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業の取組みとジュニア世代への支援の状況はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、本事業は、平成27年度に開始し、県内の小学4年生から中学2年生を対象に、身体能力が高く、今後の成長が期待できる人材を選考している。

各学年約30名ずつ愛顔のジュニアアスリートに認定し、栄養や体のケアなどに係る座学やストレッチ等に係る演習、身体能力が更に伸びるようなトレーニングを取り入れるとともに、様々な競技を体験するプログラムを展開しているほか、競技団体に適性を見出された子どもたちを中央競技団体などに紹介する取組みも行っている。

また、支援については、競技力向上対策本部から競技団体を通じ、県外遠征や強化合宿、トップコーチの招へい等に係る費用の補助を行っている旨の答弁がありました。

第2点は、5G時代におけるICT教育環境の整備についてであります。

このことについて一部の委員から、5G時代が到来する中で、電子黒板を導入する理由及び教育的効果はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、電子黒板については、5G時代の到来により、更なる利活用が見込まれるICT環境の整備の一環として、生徒に対する教育的効果が大きいと期待できるため、今年度から計画的に導入するものである。

教育的効果としては、生徒のプレゼンテーションや複数意見を共有するツールとしての活用、ネットワークを活用した調べ学習成果のリアルタイムによる表示、視覚・聴覚効果を生かしたシミュレーションの活用のほか、他校の生徒等との交流が可能となることなどにより、理解を深める授業展開が期待でき、

今年度整備するWi-Fiシステムと合わせて活用することで更なる効果が生み出される旨の答弁がありました。

第3点は、交番の安全対策等についてであります。

このことについて一部の委員から、大阪府の交番で警察官が襲撃される事件が発生したが、県警ではどのような対策を考えているのかとただしたのであります。

これに対し理事者から、全交番・駐在所の安全設備及び装備資機材の再点検を実施するとともに、拳銃奪取を想定した訓練を実施している。

また、平素から地域警察官に対し、常に緊張感を持ち、警戒心を解くことなく勤務すること、耐刃防護衣を常時着用すること、来訪者対応や通報現場等では複数対応を基本とし、応対時には間合いを取って対象者等の動向を注視することの徹底など、警戒意識の保持について指導している。

今後も、実践的で活用度の高い教養・訓練を反復実施するなど、交番・駐在所のセキュリティ対策を一層強化していきたい旨の答弁がありました。

このほか、

- ・東京オリンピック・パラリンピック事前合宿
- ・四国遍路の世界遺産登録
- ・県教育委員会における通学路の安全対策
- ・学校における働き方改革
- ・G20愛媛・松山労働雇用大臣会合の警備体制等
- ・警察における通学路の安全対策

などについても、論議があったことを付言いたします。

以上で報告を終わります。